



▼笑顔で奥名町長にサイン入りフラッグを手渡す藤本大選手（下田口区）



府出身の永井建成選手。町役場玄関で、サッカー選手を志す子どもたちなどからの出迎えを受けた選手たちは、奥名町長に直筆サイン入りのフラッグなどを手渡しました。

その後、選手たちは町生涯学習センターで開催された交流イベントに出席。参加した小学生男子は「選手を間近で見られて、うれしかった」と笑顔でした。

「火の国もりあげタイ！」

ロアッソ熊本・甲佐町表敬訪問

3月28日（金）プロサッカー・Jリーグのロアッソ熊本の選手や関係者などが、町役場を表敬訪問しました。

同クラブが「日本一地域に根ざしたクラブづくり」を目指して取り組む「火の国もりあげタイ！」プロジェクトの一環。行政や地域住民と交流を図りながら町づくりを応援し、共に熊本を盛り上げていくことを目的としています。

表敬訪問したのは、本町の担当選手に任命された本町出身の藤本大選手（下田口区）、宇城市出身で元日本代表の巻誠一郎選手、ブラジル出身のフアビオ選手、京都府出身の永井建成選手。町役場玄関で、サッカー選手を志す子どもたちなどからの出迎えを受けた選手たちは、奥名町長に直筆サイン入りのフラッグなどを手渡しました。

活動20年に厚労大臣表彰

元民生・児童委員の緒方祐子さん（上田口区）

4月7日（月）町役場で、民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰伝達式が行われ、緒方祐子さん（上田口区）が表彰されました。

同表彰は、社会福祉の向上に多く貢献した個人に実施。緒方さんは平成6年から主任児童委員に就任され、平成19年から平成25年11月まで甲佐町民生委員・児童委員協議会会長として活躍されました。

緒方さんは、「民生委員・児童委員として今まで学んだことを、今後も地域のために役立てていきたい」と話しました。



▲表彰状の伝達を受ける緒方祐子さん（写真左）



▲多くの店とお客が集まった旧宮内小の会場

春を感じながらショッピング

甲佐宮内春のグラウンドバザール

4月6日（日）宮内地区社会教育センターで、甲佐宮内春のグラウンドバザールが開催されました。

同バザールは、NPO法人自然楽舎みやうち同バザール実行委員会（境国嗣委員長）が主催する地域間の交流を図るイベントとして実施。

旧宮内小学校の校庭や校舎を活用して、地元の特産品や手作り品、町内外から服、雑貨、アンティーク家具などを取り扱う約40店舗が出店。晴天にも恵まれ、たくさんのお店の中からお気に入りの品を見つけたり、腰掛けてコーヒーを飲みながら休憩する親子連れなどにぎわいました。